



議会たより よつかいどう



発行：四街道市議会
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



ウクライナ出身のカテリーナさん

ウクライナの民族楽器バンドウーラ演奏会

(令和4年5月18日)

主な内容

- 主な議案の概要及び委員会
審査概要 2～6
- 委員会名簿 6
- 議決結果一覧 7
- 一般質問 8～15
- 全国市議会議長会表彰 16

次回の定例会は 8月29日～9月28日の予定です

会期日程案は16ページをご覧ください。
本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。
(生中継と録画中継があります)
市議会ホームページアドレス
<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>

主な議案の概要及び委員会審査概要

第2回（6月）定例会では、令和4年度一般会計・特別会計補正予算、専決処分承認、条例の改正などの議案9件と陳情6件の審議や議決が行われました。

主な議案と委員会での審査内容の審査内容は次のとおりです。

（議決結果一覧は7ページに掲載）

総務常任委員会

議案第5号 四街道市消防団条例の一部を改正する条例の制定について（可決）

消防団員確保の更なる推進策として、機能別団員制度を導入するもの。

質 機能別団員制度の導入にあたり、機能別団員とは、どのような職務に従事するのか。

答 大規模災害時の後方支援活動や、消防団員募集等の普及啓発活動など、重機やドローン等の操縦に必要な特殊技能を保有している方や、仕事の勤務形態などの理由から訓練等に参加で



印旛支部消防操法大会に出場した消防団第2分団

きない方など、能力や事情に応じて、特定の活動にのみ従事していただくことを考えている。

議案第8号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第2号) (可決)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ5億341万9千円を追加し、補正後の予算総額を334億6347万7千円とするもの。

〈総務常任委員会所管事項〉

◆自主防災組織育成事業

防災士団体活動事業補助金10万円の増額について

質 どのような活動費用が補助金の申請対象になるのか。

答 対象となる事業としては、

防災士のスキルアップを図るための取り組みや、団体が実施する訓練、市民の防災意識を高めるための啓発活動等に関する事業へ交付する予定である。

◆シテイセールス推進事業

委託料68万7千円の増額について

質 委託料として、横断幕作成設置委託料、PR大使写真パネル制作委託料及び四街道市PR大使用名刺制作委託料が増額計

上されているが、それぞれの委託内容は。

答 横断幕作成設置委託料36万3千円は、市をPRするため、昨年6月に東関東自動車道の陸橋に掲出した横断幕について、設置から1年が経過したことにより、更新し、新たに設置するものである。

また、PR大使写真パネル制作委託料19万2千円は、昨年度に委嘱を行った6名のPR大使の写真ポスターを制作し、市役所の玄関等に掲示する予定である。

最後に、四街道市PR大使用名刺制作委託料13万2千円は、PR大使6名に対し、今年4月に各200枚の名刺をお渡ししたところだが、お手持ちの名刺に不足が生じた際、新たに名刺を作成するためのものである。





改修予定の消防署仮眠室

◆消防施設等整備事業

消防本部・署仮眠室改修工事2

817万1千円の増額について

質 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として仮眠室を個室化するとのことだが、仮眠室の現状と工事の内容は。

答 現在、消防署員が使用している広さ約58平米の仮眠室は、2段式のパイプベッドが10列設置されており、職員同士の間隔が非常に狭い状況である。

工事の内容は、組み立て式のカプセルベッドを上下2段で9

列設置するための工事であり、職員同士が非接触で仮眠することにより、新型コロナウイルス感染症のクラスター等の発生が抑制されるものと考えている。

都市環境常任委員会

議案第8号 令和4年度四街道市一般会計補正予算(第2号)
(可決)

〈都市環境常任委員会所管事項〉

◆次期ごみ処理施設整備事業

地質調査委託料806万3千円の増額について

質 当該用地では以前に、汚染土調査のためにボーリング調査を実施したが、追加調査を実施するということか。

答 今回の調査は、法面の最も高低差のある箇所を実施し、土質を確認することで、構造力学の観点から崩落の危険性がないか調査するものである。以前に実施した汚染土調査とは調査箇所や内容が異なることから、新

たに調査するものである。

◆クリーンセンター管理運営事業

光熱水費3995万円の増額について

質 東京電力と契約することになった経緯は。

答 現在、小売電気事業においては、世界情勢を受け原油や天然ガスといった資源価格の高騰により、小売電気事業者は電気を売るほど赤字になるという現象が生じている。

クリーンセンターと電気需給契約を締結していた小売電気事業者、株式会社ホープエナジーもその影響を受け、破産に至ったことにより、次の契約相手方となる小売電気事業者が決まるまでの間、電気事業法第20条第1項の規定に基づき、千葉県内の託送会社である東京電力パワーグリッド株式会社と契約するものである。

※託送とは、送配電事業者が所有する送配電網を、発電事業者や小売電気事業者が利用すること

◆内部管理事業

車両購入費1276万9千円の増額について

質 現行のホイールローダーは購入から何年経過したものか。

また、新たに購入する車両の耐用年数は。

答 現在、土木課が所有しているホイールローダーは購入から40年以上稼働しており、交換部品の生産が終了したことにより、使用の継続が困難となったため買い替えを行うものである。

新しく購入する車両についても可能な限り長期間の使用を考えている。



教育民生常任委員会

議案第3号 専決処分の承認を求めることについて（承認）

令和4年度四街道市一般会計補正予算（専決第1号）の専決処分の承認。

歳入歳出予算の総額にそれぞれ7億6252万8千円を追加し、補正後の予算総額を328億6740万3千円とするもの。

◆新型コロナウイルスワクチン4回目接種等対策事業

7億6252万8千円の増額について

【質】対象者は何名を見込み予算を計上したのか。

【答】補正予算編成時点において、4回目接種の対象者を、3回目接種を終えたすべての方とする国からの通知に基づき、対象者数を10万人として予算を計上した。

しかしながら、その後、国から示された方針では、4回目接種の実施については、3回目接

種から5カ月以上が経過した方のうち、60歳以上の方、及び18歳以上で基礎疾患を有する方等に対象者を限定している。



議案第4号 専決処分の承認を求めることについて（承認）

令和4年度四街道市一般会計補正予算（専決第2号）の専決処分の承認。

歳入歳出予算の総額にそれぞれ9265万5千円を追加し、補正後の予算総額を329億6005万8千円とするもの。

◆低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親）給付事業

4094万7千円の増額について

◆低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（ふたり親）給付事業

5170万8千円の増額について

【質】給付金の支給にあたり、スケジュール等の説明を。

【答】ひとり親世帯分については、市において、支給対象者となる児童扶養手当受給者の口座データを保有していることから、申請が不要なプッシュ型により支給する。支給通知は6月1日に発送しており、6月24日に支給する予定である。

また、ふたり親世帯分については、6月30日に通知し、7月25日に支給する予定である。



議案第8号 令和4年度四街道市一般会計補正予算（第2号）（可決）

〈教育民生常任委員会所管事項〉

◆新型コロナウイルス対策乳児感染対策支援事業

4028万7千円の増額について

【質】財源は補助率が100%の国庫補助金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当することだが、一般財源が計上されている理由は。

【答】本事業は、抵抗力が弱い乳児がいる子育て世帯に対して、感染症対策に必要な日常生活用品等の購入に伴う経済的な負担を支援するため、令和4年1月1日から令和4年12月31日まで生まれた乳児1人当たり5万円の給付金を支給するものであり、対象乳児800名分を予算計上している。

実績が見込んだ人数より多くなる場合を想定し、一般財源を加えて余裕を持たせているが、最終的に執行額が確定した段階で、国庫補助金として全額措置

されることになる。

◆長寿者褒賞事業

30万4千円の増額について

質 事業の内容について詳細な説明を。

答 市内に2年以上継続して居住し、かつ、令和4年4月1日以降に90歳及び95歳を迎える472名の方に対し、これまでの祝辞に替え、賞状をお渡しするものである。

令和4年4月1日以降に誕生日を迎える方を対象とするため、すでに誕生日を迎えた方については、市から賞状を直接お送りすることにしているが、今後は、賞状の準備が整い次第、民生委員から対象者へ賞状をお渡しいただくことになる。



◆指導事務事業

PCR検査委託料377万5千円の増額について

質 修学旅行の参加者に対して、出発前にPCR検査を実施する際の保護者の経済的負担を軽減するための予算とのことだが、すでに修学旅行へ参加した生徒への対応は。

答 市内全中学校5校は、5月及び6月に修学旅行を実施したところであり、検査費用については予備費により対応した。本補正予算は、これから修学旅行を実施する小学校分の予算として計上している。



議案第9号 令和4年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第1号)
(可決)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ264万円を追加し、補正後の予算総額を7億2334万円とするもの。

◆一般介護予防事業

介護予防評価調査委託料264万円の増額について

質 健康なまちづくりや介護予防の効果的かつ効率的な推進を図るため、一般社団法人日本老年学的評価研究機構に委託し、市内の高齢者を対象にしたアンケート調査を実施することのことだが、詳細な説明を。

答 本事業は2カ年の継続費を予定しており、今年度は、10月または11月ごろに市内3千名の高齢者を対象にアンケート調査を実施する予定である。

調査結果については、来年度ごろまでに分析し、調査に参加している他団体との比較、また、市内の中学校区それぞれにおける地域分析を行い、中学校区ご

とに加え、市全体としての強みや弱みを明確にしたいと考えている。

陳情第5号 千葉県高野連が主催する高校野球の有料県大会に使用できるよう、四街道市総合公園・野球場を改修して高校野球の振興を図ることを求める陳情書 (不採択)

(執行部に対する質疑)

質 千葉県高等学校野球連盟より、現在、県内11球場で大会を運営しており、運営人員等の都合上、会場を増やすことは難しいと回答を得たとのことだが、詳細な説明を。

答 現状において11球場で大会を運営できており、開催球場を増やす考えはないとのこと、その主な理由として、運営人員の都合がつかない点を挙げられていた。

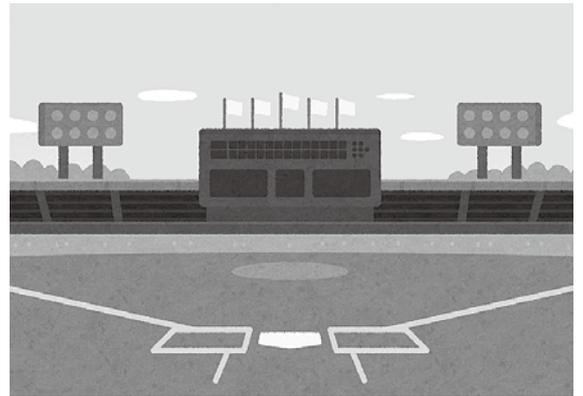
また、これまでの実績や、千葉県高等学校野球連盟と各球場との関係性も考慮し、四街道総合公園野球場が、現在の会場である11球場よりも、さらに良い

設備を備えることなどの条件が揃わなければ、球場の入れ替えを検討することも難しいとのこと。意見もいただいた。

質 千葉県高等学校野球連盟が提示する条件に合致するように、四街道総合公園野球場を改修する場合の費用について、20億円を超える見込みとのことだが、算出方法は。

答 野球場関連の工事を受注した実績のある業者から、概算で見積もりを提示していただいたものである。

工事内容の内訳としては、目隠し用フェンスの設置、防球ネットの改修、スコアボードの改修、バックスクリーンの改修、ナイター照明設備の新設、グラウンド内部の改修といった内容で積算したものである。



(主な意見の要約)

・執行部の説明によると、有料の大会を開催したとしても、野球場の利用料は指定管理者の収入となることから、市の歳入が増えるものではないとのこと。政策的に考えなければならぬ部分がある。

・千葉県高等学校野球連盟が示す条件に合致するように改修するには、1、2年の期間を要するとのこと。市の単独事業として行うだけでなく、民間を巻き込んだ施策の検討も必要と思うが、今すぐに実施することは困難であると考ええる。

四街道市議会委員会名簿

委員会	定数	委員長	副委員長	委員
議会運営委員会	8人	戸田由紀子	西塚 義尊	阿部百合子 大越登美子 石山 健作 坂本 弘毅 関根登志夫 広瀬 義積
総務常任委員会	6人	関根登志夫	久保田敬次郎	坂本 弘毅 西塚 義尊 成田 芳律 山本 裕嗣
都市環境常任委員会	7人	清宮 一義	田中 徳彦	本田 良次郎 森本 清和 長谷川 清和 栗原 直也 岡田 哲明
教育民生常任委員会	7人	高橋 絹子	保坂 康平	阿部百合子 戸田由紀子 広瀬 義積 大越登美子 石山 健作
広報広聴特別委員会	6人	大越登美子	保坂 康平	阿部百合子 戸田由紀子 田中 徳彦 広瀬 義積
次期ごみ処理施設用地残土埋め立てに関する調査特別委員会	6人	広瀬 義積	保坂 康平	本田 良次郎 戸田由紀子 田中 徳彦 岡田 哲明

令和4年第2回（6月）定例会 議決結果一覧

本会議と委員会のいずれにおいても、出席した全議員が賛成した議案等 ※議長は本会議の採決に、委員長は委員会の採決には加わりません						
議案	第1号	専決処分の承認を求めることについて	議案	第7号	財産の取得について	
	第2号	専決処分の承認を求めることについて		第8号	令和4年度四街道市一般会計補正予算(第2号)	
	第3号	専決処分の承認を求めることについて		第9号	令和4年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第1号)	
	第4号	専決処分の承認を求めることについて		陳情	第10号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書
	第5号	四街道市消防団条例の一部を改正する条例の制定について			第11号	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
	第6号	財産の取得について				

本会議において反対のあった議案等																								
		結果	久保田	本田	阿部	田中	坂本	成田	栗原	大越	保坂	西塚	関根	戸田	石山	広瀬	山本	森本	高橋	岡田	長谷川	清宮		
○：賛成 ×：反対 ■ 議長は、本会議の採決には加わりません			敬次郎	良	百合子	徳彦	弘毅	芳律	直也	登美子	康平	義尊	登志夫	由紀子	健作	義積	裕嗣	次郎	絹子	哲明	清和	一義		
陳情	第5号	千葉県高野連が主催する高校野球の有料県大会に使用できるよう、四街道市総合公園・野球場を改修して高校野球の振興を図ることを求める陳情書	×	×	×	×	○		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	第9号	インフラ整備に関する陳情	×	○	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	
	第12号	公設掲示板に定例議会の開催案内文を掲示する陳情	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第13号	市民の四街道市議会図書室の利用を求める陳情	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

委員会において反対のあった議案等																							
		付託委員会 結果	久保田	本田	阿部	田中	坂本	成田	栗原	大越	保坂	西塚	関根	戸田	石山	広瀬	山本	森本	高橋	岡田	長谷川	清宮	
○：賛成 ×：反対 ■ 委員長は、委員会の採決には加わりません			敬次郎	良	百合子	徳彦	弘毅	芳律	直也	登美子	康平	義尊	登志夫	由紀子	健作	義積	裕嗣	次郎	絹子	哲明	清和	一義	
陳情	第5号	千葉県高野連が主催する高校野球の有料県大会に使用できるよう、四街道市総合公園・野球場を改修して高校野球の振興を図ることを求める陳情書	教育民生	-	-	×	-	-	-	×	×	-	-	×	×	×	-	-					
	第9号	インフラ整備に関する陳情	都市環境	-	○	-	×	-	-	×	-	-	-	-	-	-	-	×	-	×	×		
	第12号	公設掲示板に定例議会の開催案内文を掲示する陳情	議会運営	-	-	×	-	×	-	×	-	×	×		×	×	-	-	-	-	-	-	-
	第13号	市民の四街道市議会図書室の利用を求める陳情	議会運営	-	-	×	-	×	-	×	-	×	×		×	×	-	-	-	-	-	-	-

一 般 質 問

第2回（6月）定例会では6月17日・20日～23日の5日間、15人の議員による一般質問が行われました。

詳しくは、市立図書館、市役所本館2階の情報公開室に設置の会議録、または市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は8月下旬公開予定）でご覧いただけます。

※主な質問内容を8～15ページに質問を行った順に掲載しました。



子どもたちの未来のために

れいわ輝 坂本 弘毅

問 通学路の緊急一斉点検調査で対策が必要な危険箇所について、今後の対策はどのように進めていくのか。

答 今後、対策が必要な33カ所について、区画線の引き直しやカラー舗装の設置、速度抑制を促す路面標示の設置などの対策を進めていく。

問 学校給食費の無償化に向け、積極的に議論はされているか。

答 学校給食費の無償化については、県内他市町の補助状況を調査し、その実践を本市と照らし検証している。今後、県の動向を注視し、関係部署と意見交換を進めていく。

問 本市は人口増加率が県内4位、合計特殊出生率は1・50で県内3位と高水準にあるが、この流れを更

に加速させるためにも新たな子育て施策が必要だと思うが、どのように考えているか。

答 こどもプランを策定し、各種子育て施策に取り組んでいる。今年度から新たな事業として、野外保育などの利用者を利用料の一部を補助する事業や、宿泊型・日帰り型の産後ケア事業を開始するなど、こどもプラン策定時には位置付けられていない事業にも取り組んでいる。今後も、こどもプランに位置付けられた各施策の計画期間内の実現に努めるとともに、まちづくりビジョンも踏まえ、新たな子育て支援施策についても考えていく。





マイナンバーカード交付促進のために

公明党 高橋 絹子

問

政府は今年度末までに、ほぼ全国民にいきわたるよう推進したい考えのようだが、現在の交付率と本市の普及促進の取り組みは。

答

令和4年6月1日現在、本市の人口9万6062人のうち、4万3569件を交付し、交付率は45・36%となっている。今後、現在実施している第2・第4日曜日の休日開庁のほか、申請状況によっては、土曜日開庁も検討する必要があると考えている。

問

交付推進のため、市としてマイナポイントの上乗せや、病院や薬局にマイナ保険証カードリーダー導入の取り組みは行っているか。

答

本市においては、マイナポイントの上乗せを実施する予定はない。また、病院や薬局へは、国

がカードリーダーの無償供与や導入関係費用の補助等の支援を行っている。市は国の要請に沿いマイナンバーカードと保険情報紐付け支援を行っている。

問

マイナンバーカード申請の手続きが面倒という方が多いが、教室を開くなど何らかの取り組みをしたらどうか。

答

マイナンバーカードの発行手続きについては、国から「個人番号カードの交付等に関する事務処理要領」が示されており、その手順に従い交付している。このため、発行手続きの方法について変更することはできないが、事務処理要領が改正され、要件が緩和されている部分もある。今後市民からの意見等について、国に要望してまいりたい。



安全対策と処理実績について

公明党 田中 徳彦

問

危険な通学路について、市内で対策が必要とされた87カ所の対応状況を伺う。

答

対策が必要な87カ所については、通学路安全推進会議の協議に基づき対応を進めている。対策の主な内容としては、横断歩道の補修や速度抑制を促す路面表示、区画線の引き直しやカラー舗装などである。5月末時点で

答

一般廃棄物処理の実績については、各年度終了後に「ごみ処理の状況」として、市政日より及び市ホームページにて公表している。今後も、ごみ処理の実績については、わかりやすい公表に努めていく。

問

「一般廃棄物処理実施計画」は平成31年度から令和4年度までが、市のホームページに掲載されているが、「一般廃棄物処理実績」はどのように公表しているのか伺う。



市クリーンセンター



「吉岡」残土の闇を明らかにせよ

れいわ輝 森本 次郎

問 汚染残土問題の調査委員会を立ち上げるとのことだが、「吉岡」だけでなく、「栗山」、「鹿渡南部」と、同じ関係者が関わっており、それらを含めて調査すべきではないか。

答 今後考えていきたいと思っている。次期ごみ処理施設は、着工の目的が全く立っていない。民間企業であれば、社長や担当者は、辞職だと思いがどうか。

答 そのような形になるのが一般的と考えている。

問 環境経済部の公共工事の管理が、あまりに杜撰すぎる。都市部は厳しくチェックしているが、どう考

答 窪地解消工事を行っていた当時は、パトロール等をし、問題ないと考えていたが、今後は、技術的な面も含め、パトロールの際には、チェック項目を厳格にすることなどを考えている。

答 また、様々な技術的知識不足等を補うため、専門の技師、職員なども配置し、従前より万全な組織体制としているところである。



四街道市国民保護計画



責任の取れる市政の確立を

れいわ輝 保坂 康平

問 平成19年以降、更新されていらないが、本市の有事への備えに遅れはないか。

答 本計画は、武力攻撃事態等への対応を定めるものであるが、自然災害を対象とする地域防災計画との関連性が高いため、まずは重要性の高い地域防災計画を改訂し、その後、見直しに着手したいと考えている。

問 10億円もの市税を投入したことについての市の責任は。責任者の処分や損失の補填は検討したか。

答 鹿渡南部特定土地区画整理事業の財政支援は、その都度議会に諮り執行している。その他の各種業務に關しても法令



鹿渡南部特定土地区画整理事業地

に従い、適正に執行していることから、過失や不法行為に即しての責任や処分であれば、そのような事実はなく、検討していない。しかしながら、事業完了までに約10億円の支出を余儀なくされることも事実であり、今後、市と組合が事業を完了させ、良質な市街地を形成することが市の責務と考えている。



健康で元気に暮らせる街づくり

公明党 西塚 義尊

問 フレイルとは、健康と要介護の間の状態を指しているが、フレイル予防啓発につながる市の具体的な取り組みについて伺う。

答 新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、保健師が住民主体の通いの場などに出向き、フレイル予防についての健康教育を実施している。また、多くの方に関心を持っていただけるよう、市ホームページにも情報を掲載している。さらに、フレイル予防のリーフレットを後期高齢者の健康診査結果に同封するほか、集団検診や新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場に設置し、情報が手に取れるよう取り組んでいる。

問 健康への取り組みに対してポイント付与制度「よつも！」を展開しているが、若い世代の参画率を高め

るためにもアプリ化を進めてほしいが市の考えを伺う。

答 アプリ化により、若い年齢層の更なる応募増加に、効果が期待できると考えている。既に導入している自治体も複数あり、また、自治体と連携する民間事業者も増えていることから、先進事例などを調査・検討する。



よつも応募券



「核兵器廃絶平和都市宣言」40周年にむけて

新 戸田 由紀子

問 昭和58年12月22日、県下で2番目に核兵器廃絶平和都市宣言をしてから令和5年で40周年を迎える。そこで、市民団体と共催している「平和と文化のつどい」など、これまで取り組んできている平和関連事業の成果を伺う。

答 これまでの主な取り組みとして、「広島・長崎原爆写真資料のパネル展示」や、原爆投下時刻に合わせた平和を祈念する黙とうの呼びかけを行っている。また、市民団体等が行う活動への後援・共催等も実施しており、市民の平和意識の高揚が図られていると考える。

問 40周年を記念し、「平和条例」を制定していた

答 核兵器廃絶平和都市宣言の下、後期基本計画

に「平和関連事業」を位置付けており、平和に関する市の基本姿勢を市民に示しているものと考えている。市としては、これまで実施してきた平和関連事業を切れ目なく継続し、発展させていくことが重要であると考えており、より効果的な啓発活動について、他の自治体の取り組みを参考に研究していきたい。

問 自転車専用通行帯の整備についての考え及び現状を伺う。

答 自転車通行の安全を確保するため、自転車通行空間の整備は有効と考える。今年度、モデルケースとして市道千代田29号線の池花橋から主要地方道千葉臼井西線との交差点までの区間において、地元及び関係機関との協議が整い次第、自転車通行帯の整備を予定している。



「平和都市宣言」を生かした
街づくりへ

日本共産党 阿部 百合子

問 本市は核兵器廃絶平和都市宣言をしているが、ロシアの核兵器使用も辞さないという脅しから、国内ではアメリカの核兵器の共有という議論が出ている。市は市民を守る立場から、どのような見解をもっているか。

答 本市は、非核三原則が完全に実施されることを求め、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮、世界平和を願い、核兵器廃絶の平和都市となることを宣言している。本宣言がなされた昭和58年以降、その見解が変わることはなく、昨年11月に本市が加盟する平和首長会議から「核兵器廃絶に向けた取組の推進について」、岸田内閣総理大臣へ要請を行わせていただいた。

問 インボイス制度が導入されたら、市の契約事務に影響があるのかお聞きする。

答 インボイス制度は、国税である消費税の複数税率下において適正な課税を確保するために導入される制度であり、市の契約事務に直接影響を及ぼすものではない。



市役所敷地内に設置している宣言塔



市民の声を生かして住みよい街に

日本共産党 本田 良

問 物井駅へのアクセス道路計画は、今議会の補正予算案に計上された。事故防止と渋滞解消のため、いまある「物井踏切」を、車2台がすれ違えるように広げられないか。

答 物井踏切については、物井駅東口アクセス道路の予算をお認め頂いた際には、東日本旅客鉄道株式会社と拡幅についても協議を行っていきたくと考えている。

問 鹿渡南部特定土地区画整理事業は、市が2億7千万円の助成金を出し最終することを、どのようにして市民に説明するのか。

答 市民への説明については、4月13日付でホームページにおいて組合への支援に至った経緯を掲載し、広く市民の皆様にお知らせしたところである。
これからも機会ある毎に市民の皆様へ説明をし、理解を得ていきたいと考えている。



物井踏切



「明日がある。」

市民クローバー 久保田 敬次郎

財政運営について

問 財政面での吉岡の次期ごみ処理施設建設は大丈夫か伺う。

答 広域化を含めたあらゆる可能性の検討を進める中で、財政負担も含めて検討を進めていく。

次期ごみ処理施設について

問 みそら自治会と締結した確認書について、今後どのような対応を取る考えか伺う。

答 広域化を含めたあらゆる可能性を検討している段階であり、次期ごみ処理施設に移行するまでの間、現クリーンセンターの稼働を続けていくため、周辺住民の理解を得る必要がある。このことから、平成19年に締結した

確認書の内容を踏まえ、みそら自治会と今後、協議を進める必要があると考えている。

国民保養センター鹿島荘について

問 令和6年9月30日まで後の対応について伺う。

答 指定管理期間終了後の対応については、当該施設がクリーンセンターの関連施設であることを踏まえて、四街道市公共施設再配置計画に機能、施設共に廃止が位置付けられていること、施設の老朽化が著しい現状も考慮しながら考えていく。



スマートゼロカーボンシティ四街道



志誠会 関根 登志夫

問 市役所のデジタル化について、キャッシュレス決済導入の進捗状況と導入にあたっての課題は何か伺う。

答 第10次四街道市情報化推進計画で掲げたとおり、市税の納付全般、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、こどもルーム保育料、水道・下水道使用料、窓口サービス課及び課税課窓口における証明書発行手数料について、キャッシュレス決済の運用を令和3年度より開始している。新たに導入する場合には、利用状況や費用対効果など、十分に検証する必要がある。

がタブレット端末を議場で使用している。また、議場以外でも答弁書作成過程のヒアリングにおいて、タブレットを使用し、ペーパーレス化に取り組んでいる。

なお、理事者全員へのタブレット端末貸与等については、今後、費用対効果の検討も含め、関係課と協議していきたい。

問 デジタルデイバイド（情報格差）解消のための施策について伺う。

答 昨年度は、高齢者の方を対象とした「スマホ講習会」を開催し、スマートフォンでの体験や基本的な操作方法を学び、今年度は、基本操作のほか、キャッシュレス決済等の使い方を講義内容に取り入れるなど、デジタルデイバイド解消に向けた取り組みを進める。

問 議会対応における市執行部のペーパーレス化の予定はあるか伺う。

答 計画はされていないが、今議会から試行的な取り組みとして、市長、副市長



安心・安全の街づくりに向けて

新 長谷川 清和

問 四街道十字路から千葉方面に向かう歩道整備が進んでいないのだが、県とどのような打ち合わせをしているのか、課題はあるのか。

答 四街道十字路の歩道整備は、毎年、県に対して、整備要望を行っている。今年度は、5月30日に市長が千葉県印旛土木事務所長に対して、整備要望を行っている。

また、本工事は、令和元年度、2年度に実施しているが、3年度は通学路緊急点検を受け、印旛土木事務所管内において、ガードレールの設置や路面のカラー舗装等の工事を優先的に進めることとなったため、実施していないが、4年度は、工事を進めていく予定と伺っている。

問 四街道駅から市営霊園行き臨時バスが運行になった。今後も定期的に運行

を続けるのか。

答 令和3年3月から運行を開始している、千葉

内陸バス株式会社による四街道市営霊園行き臨時バスは、3月と9月のお彼岸時期や、8月のお盆時期に試行運行されており、利用者から好評をいただいている。今年度の運行も決定しているが、その後も継続していただけるよう、千葉内陸バス株式会社へ働きかけを行っていく。

問 物価高騰に対する政府の緊急経済対策で、給食費の軽減策が盛り込まれたが、教育委員会は、どのように対応するのか。

答 学校給食における食料費の価格高騰に対応するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した対応を検討している。



下水道使用料の値上げは24年ぶり

市民クローバー 大越 登美子

問 プレーパーク事業の課題と支援体制について伺う。

答 プレーパークは、人とながる貴重な場、子育て世代を孤立させない場として機能している。

また、コロナ禍により居場所をなくした親子が屋外の遊び場を求めており、平日のみならず、土曜日の利用者が増加するなど、ニーズの高まりを認識している。

今後については、利用者や委託事業者の声を聴きながら委託内容を精査し、事業の充実に向け、仕様の見直しを図っていきたいと考えている。

問 下水道使用料の改定により、今後、法定外繰入を行わないということか。

答 使用料改定は、公営企業として独立採算制の原則に基づき、安定した経営を持続するために実施するもので、令和5年度以降の法定外繰入は考えていない。

問 下水道事業運営審議会から修正等の意見があったかと思うが、その主な内容を伺う。

答 「下水道使用料の値上げ自体は、下水道事業の特性から理解できるが、改定率をもっと抑えることができないか」といった意見があった。





増え続ける児童虐待対策について

志誠会 岡田 哲明

問 児童虐待について、本市のサポート体制の現状と課題を伺う。

答 虐待対応は、子育て支援課内に設置した、子ども家庭総合支援拠点が中心となり、子育て世代包括支援センターと連携しながら子育ての不安や悩みに寄り添った相談や支援を行っているほか、各機関と連携し、子どもの安全を第一に支援を行っている。課題については、虐待の背景に着目し、保護者に寄り添い、安心して子育てに取り組めるよう相談支援を行い、虐待の未然防止、早期発見、早期介入に努め、啓発活動も行っていただいている。

問 里親制度の養育里親制度に対する、本市の考え方や支援できる体制づくりを伺う。

答 里親制度は県の制度であり、県から要請があった際には応援ミーティングに参加するなど、市の子育て支援制度等の説明をしている。里親に対し、他のご家庭と変わらぬ支援を続けていくことが重要であると考えている。

問 市内各所に放置竹林とされるが、市民の安全性及び良好な環境整備の観点から対策が求められると考える。本市の考え方や認識を伺う。

答 竹林は長年放置すると高密度化し、周囲の森林へ侵入することで、森林が持つ水源かん養機能、快適環境形成機能など多面的な機能の低下を招く恐れがある。竹林対策について、専門機関の指導・助言を求めたり、参考となる先進事例を調査・研究していく。



目前に迫った超高齢化への対策強化を

立憲 広瀬 義積

日本の人口に占める75歳以上の割合は、2025年には約18%、高齢人口がピークに達する40年には、5人に1人が75歳以上となる。健康づくり、医療・介護の充実などが急務である。

問 本市の高齢化の実情と今後の推移は。

答 75歳以上の後期高齢者人口は、令和4年4月1日現在の1万4967人から令和7年度には1万7374人へと、約2400人増加すると推計している。

問 健康づくり、健康寿命のための施策を聞く。

答 高齢者が自らの健康に関心を持ち、介護予防や認知症予防に取り組めるよう、市ホームページでの情報提供のほか、健康教育や講座の開催、電話による認知機能

チェックなどを実施している。また、気軽に集い、体操などが行える身近な居場所づくりや、地域の高齢者が担い手となって身近な困りごとのお手伝いをする事で自身の介護予防につながる地域の支え合いを促進し、まち全体で健康づくり、健康寿命の延伸に取り組む環境を整えていく。



全国市議会議長会表彰

令和4年5月25日に開催された全国市議会議長会第98回定期総会において2名の議員が表彰され、6月定例会初日に議場にて表彰状の伝達式が行われました。

正副議長4年表彰



なりた よしのり 議長
成田 芳律

議員10年表彰



せきね としお 議員
関根 登志夫

編集後記

新型コロナウイルスが徐々に落ち着きを見せた一方で、ロシアによるウクライナ侵略は終わりを見せず、物価高など市民生活への影響についても6月議会で議論されました。今号から、より読みやすい議会だ

よりのため、紙面の変更を始めました。見出しを活用する、文字数を絞る、写真の掲載を増やす、などを目標に、掲載する一般質問の質問数を絞りながら、市民の皆さまの声を反映しながら、次号以降も推し進めてまいりますので、ご意見、ご感想をお待ちしております。

(保坂 康平記)

9月定例会 会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
8/28	29 本会議 開会	30	31	9/1 本会議 議案審議	2 都市環境 常任委員会	3
4	5 教育民生 常任委員会	6 総務 常任委員会	7	8 本会議 代表質問	9 本会議 一般質問	10
11	12 本会議	13 本会議	14 本会議	15 本会議	16 決算審査 特別委員会	17
18	19 敬老の日	20 決算審査 特別委員会	21 決算審査 特別委員会	22 決算審査 特別委員会 [総括]	23 秋分の日	24
25	26	27	28 本会議 閉会 議案総括審議	29	30	10/1

本会議の開会は午後1時(予定)です。傍聴は、開会30分前から受付をしています。
※会期日程等は、新型コロナウイルスの影響で変更になる場合がありますので市議会ホームページをご覧ください。TEL 043-421-6152 (直)